

県内景気動向調査(2020年10-12月実績、2021年1-3月見通し) — 県内景気は持ち直しの動きがみられる —

株式会社海邦総研(代表取締役社長:新崎勝彦)では、このたび、県内景気動向調査を実施しました。その結果をご報告いたします。

【全体概要】

■ 現状判断

今期(2020年10-12月)の県内企業の景況判断 BSI は 3.5 で、2019年7-9月期以来、5四半期ぶりの「上昇」超となった。景気の水準としては未だ低い「県内景気は持ち直しの動きがみられる」。

■ 見通し

来期(1-3月)の景況見通し BSI は-11.9 で「下降」超となっている。感染が拡大し、第3波への懸念が出ていることなどから、再び厳しい見通しとなっている。

【業種別概要】

■ 観光関連 [「上昇」超、ただし GoTo 終了後の見通しは悪い]

- 10-12月期の BSI は 42.2 で「上昇」超。コロナ感染の一時的な収まりと GoTo の奏功により観光客数が回復。企業の業況も水準としては低いものの改善した。調査時点では GoTo 販売期間が1月末までと設定されており、見通しが厳しくなっている。

■ 建設・不動産関連 [建設、不動産ともに「下降」超 不動産売買は問い合わせ増]

- 10-12月期の BSI は、建設業で-19.6、不動産で-24.2 となり、ともに「下降」超。マンションやホテルなど大型施設の着工の延期・中止のほか、新規工事見送りによる受注減少など建設業にもコロナ禍の影響が本格化してきている。

■ 消費・サービス関連 [全体として「下降」超 人手不足感は継続]

- 観光需要の低迷に伴い、全体として「下降」超が多くなっている。県民消費は、一定程度まで回復しているとみられる。ただし、コロナ禍によりさまざまな催事やイベントが中止、縮小傾向にあり、これに伴う消費が蒸発した状況となっている。

【資本金別・地域別概要・売上先マーケット別】

■ 資本金別

- 10-12月期の景況は、5000万円以上で「上昇」超、5000万円未満で「下降」超。
- 1-3月期の見通しは、1億円以上で 0.0、その他は「下降」超。

■ 地域別

- 10-12月期の景況は、南部および離島で「上昇」超。北部、中部、那覇は「下降」超。
- 1-3月期の景況見通しは、全体として「下降」超となっている。

■ 売上先マーケット別

- 10-12月期の景況は、県外売上、海外売上が多い企業において「上昇」超。県内売上が多い企業では「下降」超となっている。1-3月期の景況見通しは、全てのカテゴリで「下降」超。特に海外売上の多い企業で「下降」が多くなっている。

※本調査期間の後半に「GoTo トラベル一時停止」が発表されており、多くの回答において、「GoTo トラベル一時停止」の影響が反映されていないことに留意が必要である

《本調査の問い合わせ先》

株式会社 海邦総研 (担当:地域経済調査部 瀬川、当銘)
〒900-0015 那覇市久茂地 2-9-12-4F TEL:098-869-8724

1 県内企業景況調査結果概要

(1) 県内企業の景況判断 BSI

■ 現状と見通し

- 実績(2020 年 10-12 月期)
 - 全体の景況判断 BSI(実績)は、3.5 で「上昇」超
- 見通し(2021 年 1-3 月期)
 - 全体の景況判断 BSI(見通し)は、-11.9 で「下降」超

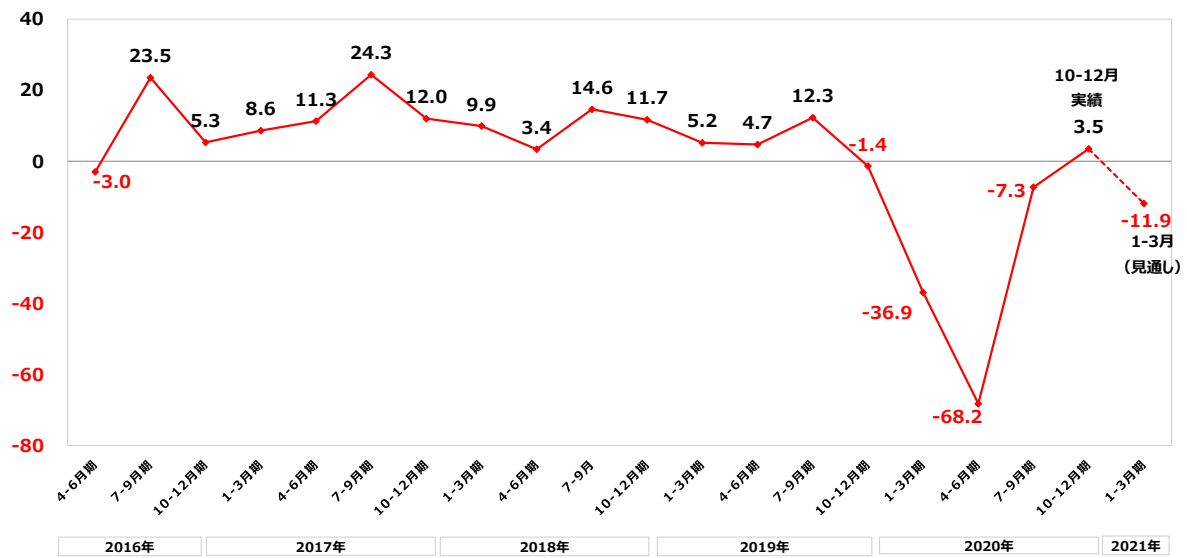
■ 主要業種別結果

- 実績(2020 年 10-12 月期)
 - 「上昇」超は、旅行・宿泊業(42.2)、製造業(31.7)、その他のサービス業(4.4)
 - 「下降」超は、不動産業等(-24.2)、建設業(-19.6)、飲食サービス業(-11.8)、医療福祉(-5.3)、卸売・小売業(-5.1)
- 見通し(2021 年 1-3 月期)
 - 「上昇」超は無し
 - 「下降」超は、旅行・宿泊業(-33.3)、飲食サービス業(-29.4)、その他のサービス業(-15.4)、製造業(-14.6)、医療・福祉(-10.5)、情報通信業(-7.1)、卸売・小売業(-3.8)、建設業(-1.8)

■企業の景況判断BSI（前期比「上昇」-「下降」社数構成比）

時期	2019年		2020年				2021年	
	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	見通し
	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	見通し	実績	見通し
全業種BSI	12.3	-1.4	-36.9	-68.2	-7.3	-2.6	3.5	-11.9
建設業	3.8	12.1	-1.3	-53.6	-12.3	7.7	-19.6	-1.8
製造業	20.9	8.2	-60.5	-83.3	-26.5	-10.2	31.7	-14.6
情報通信業	5.9	0.0	5.6	-41.2	-5.9	0.0	0.0	-7.1
卸売・小売業	25.8	-8.2	-34.7	-64.6	4.7	9.4	-5.1	-3.8
不動産業等	-5.9	-15.6	-16.1	-44.4	-16.1	-6.5	-24.2	0.0
旅行・宿泊業	20.8	-67.7	-91.1	-100.0	-7.0	-9.3	42.2	-33.3
飲食サービス業	30.0	-6.7	-75.0	-100.0	-21.4	-28.6	-11.8	-29.4
医療・福祉	4.8	11.8	-50.0	-61.9	-5.0	-15.0	-5.3	-10.5
その他のサービス業	8.3	7.1	-36.9	-67.6	-2.2	-9.7	4.4	-15.4
資本金別								
1000万円未満	13.9	9.5	-45.0	-71.0	-6.3	0.0	-1.0	-26.0
1000万円以上5000万円未満	11.6	-0.5	-29.2	-65.8	-10.2	-4.9	-3.9	-6.8
5000万円以上1億円未満	10.5	-5.7	-54.1	-68.9	4.5	-13.6	26.2	-16.7
1億円以上	15.6	-5.0	-31.6	-71.7	2.4	14.6	31.3	0.0
従業員数別								
10人未満	8.6	8.0	-29.2	-67.0	-8.0	5.0	-5.4	-13.0
10人以上20人未満	19.6	-9.8	-31.1	-74.7	-15.6	-1.1	-1.3	-14.1
20人以上50人未満	10.3	-6.6	-41.6	-62.0	-11.1	-14.8	3.8	-18.3
50人以上100人未満	9.3	6.1	-33.9	-78.3	-5.8	13.5	10.7	0.0
100人以上	15.0	-5.5	-47.6	-61.8	13.0	-2.9	15.0	-10.0
地域別								
本島北部地区	5.4	8.3	-44.7	-77.1	-9.8	-2.4	13.8	-2.6
本島中部地区	14.7	7.6	-18.7	-60.6	-6.8	5.6	30.0	-18.9
本島南部地区	12.7	10.4	-40.3	-67.6	-8.3	-1.4	32.5	-13.8
那覇地区	6.8	-20.2	-53.3	-75.9	-11.3	-16.0	-4.8	-11.0
離島地区	18.8	-10.5	-50.0	-71.1	4.7	-2.3	30.0	-35.0

■ BSI 推移



(2)調査概要および調査対象について

沖縄県内景況や、企業経営の実態と見通しを把握し、今後の各企業の経営の参考情報として提供することを目的とする。

調査の対象、調査方法、回収率等は以下のとおり。

調査概要

項 目	内 容
調査対象	県内に本社所在地がある 2000 企業
抽出方法	信用調査会社などから提供を受けた。その際、業種、地域については、経済センサス調査基礎調査結果と偏りが少なくなるよう考慮して抽出した。そのほか、各種公開情報等を参考にして発送先を選定した。
調査方法	郵送により調査票を配布・回収 ※一部インターネットによる回答・回収
調査期間	2020 年 12 月 3 日に調査票を発送し、12 月 25 日到着分までを集計
回収状況	有効回収数：403 通（有効回答率：20.2%）

弊社が取りまとめた、県内企業の各種 BSI（Business Survey Index）の算出方法は、以下のとおりである。

$$BSI = (\text{「上昇」と回答した企業構成比}) - (\text{「下降」と回答した企業構成比})$$

なお、BSI は景気の現状や先行きを「上昇」・「下降」といった前期と変化した方向で判断する指標である。BSI がプラスであれば、企業の景況や各種項目が前期と比較して好調であるということであり、BSI がマイナスであれば、景況や各種項目が前期と比較して不調と考えられる。

また、本調査は、比較的、小規模事業所までも網羅した調査となっている点が特徴である。

- ※ 本文中における、カッコ内()の数値は単位が特に記載されていない場合は、その業種、分野の BSI を示す。
- ※ 調査結果について、回答した割合を小数第二位で四捨五入しているため、各項目の合計が 100%にならない場合がある。
- ※ 複数回答の場合は、構成比(パーセント計算)の和が 100.0 を超えるものがある。
- ※ 統計表において n はサンプル数を表す。

(3)主要調査結果

回答企業属性

回答企業総数は 403 社。構成比は、「その他のサービス業」が 22.6%で最も多く、次いで「卸売・小売業」(19.4%)、「建設業」(13.9%)、「旅行・宿泊業」(11.2%)、「製造業」(10.2%)と続いている。

資本金別では「1000 万円以上 5000 万円未満」が 51.1%で最も多くなっている。

従業員数別では、「20 人以上 50 人未満」が 25.5%で最も多くなっている。100 人未満の企業で 8 割以上を占めている。

地域別では、「中部地域」が 34.5%で最も多くなっている。

■ 業種

項目	回答数 (n=403)	構成比 (%)
農業、林業、漁業	2	0.5
建設業	56	13.9
製造業	41	10.2
情報通信業	14	3.5
卸売・小売業	78	19.4
不動産業等	33	8.2
旅行・宿泊業	45	11.2
飲食サービス業	17	4.2
医療・福祉	19	4.7
その他のサービス業	91	22.6
その他	3	0.7
無回答	4	1.0

■ 資本金

項目	回答数 (n=403)	構成比 (%)
1000万円未満	96	23.8
1000万円以上5000万円未満	206	51.1
5000万円以上1億円未満	42	10.4
1億円以上	32	7.9
無回答	27	6.7

■ 従業員数

項目	回答数 (n=403)	構成比 (%)
10人未満	100	23.6
10人以上20人未満	90	21.2
20人以上50人未満	108	25.5
50人以上100人未満	52	12.3
100人以上	69	16.3
無回答	5	1.2

■ 地域

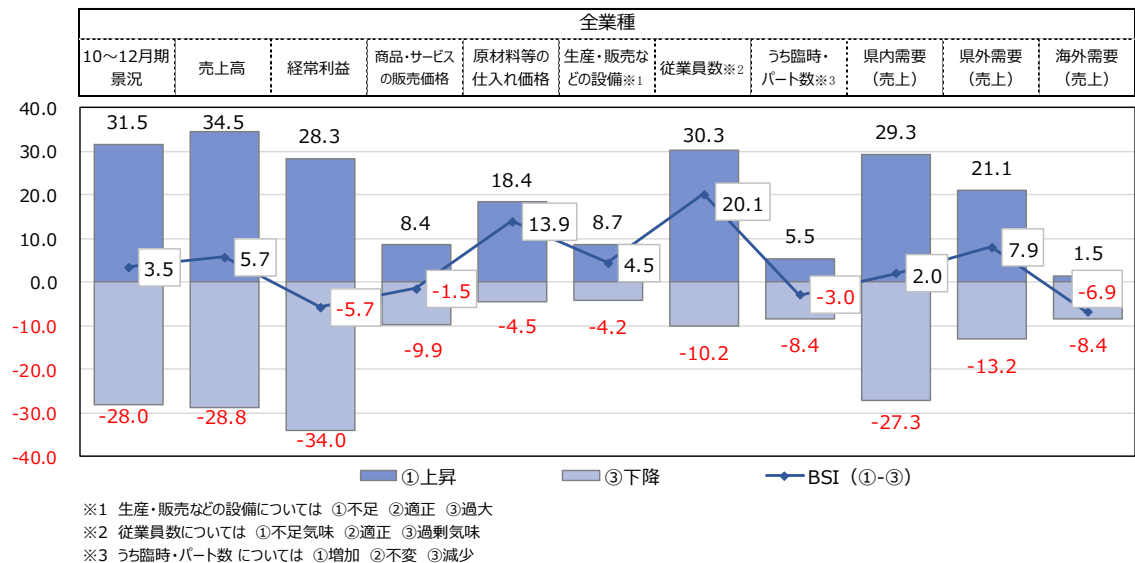
項目	回答数 (n=403)	構成比 (%)
北部	44	10.9
中部	139	34.5
南部	60	14.9
那覇	111	27.5
離島	48	11.9
無回答	1	0.2

■ 売上先マーケット

項目	回答数 (n=403)	構成比 (%)
県内売上50%以上	307	76.2
県外売上50%以上	84	20.8
海外売上20%以上	20	5.0
無回答	5	1.2

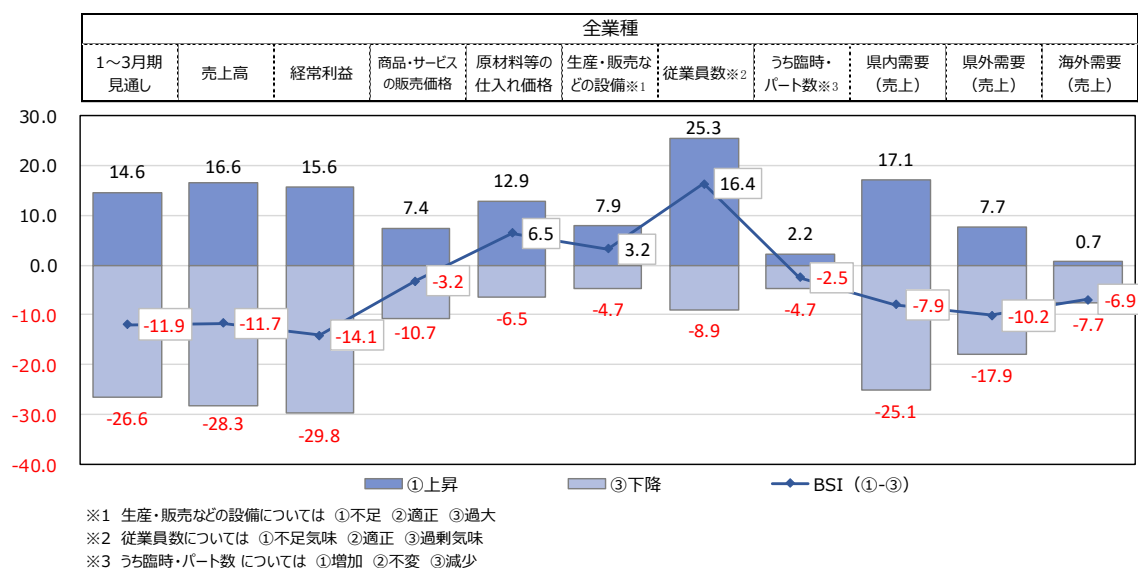
■ 10-12 月期の現状(7-9 月比較)BSI 全体 実績

- 全体の 10-12 月期景況 BSI は 3.5 で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は「下降」超となっている。
- 原材料の仕入れ価格は「上昇」超の一方、商品・サービスの販売価格は「下降」超となっている。
- 従業員数は「不足」超となっている。
- 県内需要、県外需要は「上昇」超、海外需要は「下降」超となっている。



■ 1-3 月期の見通し(7-9 月比較)BSI 全体 見通し

- 1-3 月期の景況見通しは-11.9 で、「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 従業員数は「不足」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「下降」超となっている。



■ 10-12 月期の景況判断要因(7-9 月期との比較) **全体** **景況判断要因**

- 10-12 月期の景況について「上昇」とした 127 社における景況上昇の要因は、県内需要が 73.2%で最も多く、県外需要(46.5%)が続いた。

10-12 月期景況の上昇要因

項目	回答数 (n=127)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	93	73.2
県外需要(売上)の動向	59	46.5
海外需要(売上)の動向	2	1.6
販売価格の動向	9	7.1
仕入れ価格の動向	6	4.7
仕入れ以外のコストの動向	3	2.4
資金繰り・資金調達の動向	5	3.9
株式・不動産等の資産価格の動向	0	0.0
為替レートの動向	0	0.0
その他	12	9.4
無回答	2	1.6

- 「下降」とした 113 社における景況下降の要因は、県内需要が 80.5%で最も多く、県外需要が続いた。

10-12 月期景況の下降要因

項目	回答数 (n=113)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	91	80.5
県外需要(売上)の動向	30	26.5
海外需要(売上)の動向	9	8.0
販売価格の動向	14	12.4
仕入れ価格の動向	13	11.5
仕入れ以外のコストの動向	10	8.8
資金繰り・資金調達の動向	13	11.5
株式・不動産等の資産価格の動向	3	2.7
為替レートの動向	0	0.0
その他	8	7.1
無回答	1	0.9

■ 1-3 月期の景況見通し判断要因(10-12 月期との比較) 全体 景況見通し判断要因

- 1-3 月期の見通しを「上昇」とした 59 社における上昇要因は、県内需要が 81.4%で最も多く、県外需要が続いた。

1-3 月期景況の見通し: 上昇要因

項目	回答数 (n=59)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	48	81.4
県外需要(売上)の動向	23	39.0
海外需要(売上)の動向	0	0.0
販売価格の動向	4	6.8
仕入れ価格の動向	0	0.0
仕入れ以外のコストの動向	0	0.0
資金繰り・資金調達の動向	1	1.7
株式・不動産等の資産価格の動向	0	0.0
為替レートの動向	0	0.0
その他	4	6.8
無回答	1	1.7

- 「下降」とした 107 社における下降要因は、県内需要が 72.9%で最も多く、県外需要、海外需要が続いた。

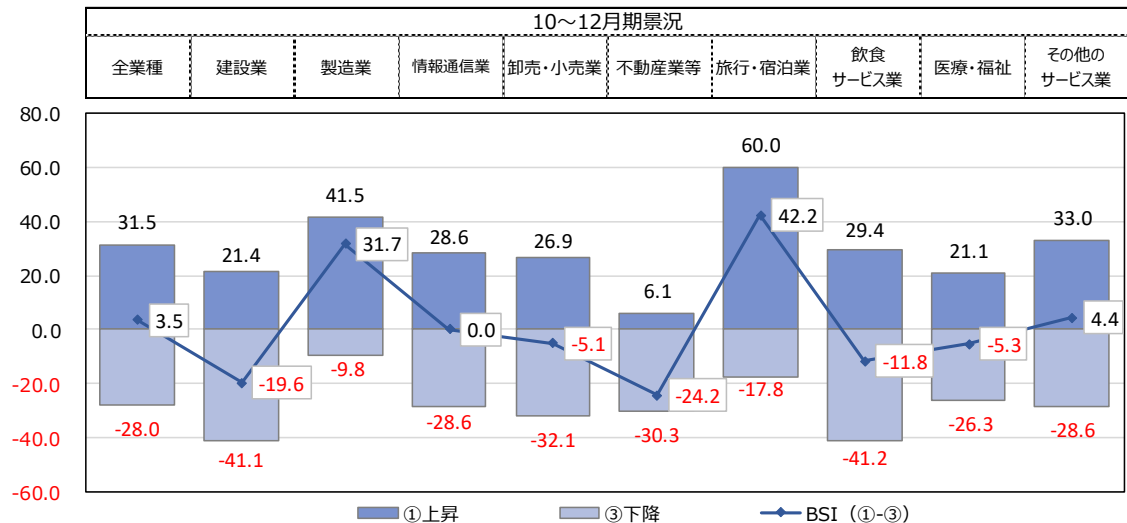
1-3 月期景況の見通し: 下降要因

項目	回答数 (n=107)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	78	72.9
県外需要(売上)の動向	39	36.4
海外需要(売上)の動向	12	11.2
資金繰り・資金調達の動向	9	8.4
販売価格の動向	9	8.4
仕入れ価格の動向	6	5.6
仕入れ以外のコストの動向	7	6.5
株式・不動産等の資産価格の動向	2	1.9
為替レートの動向	1	0.9
その他	12	11.2
無回答	1	0.9

【主要業種別 BSI】

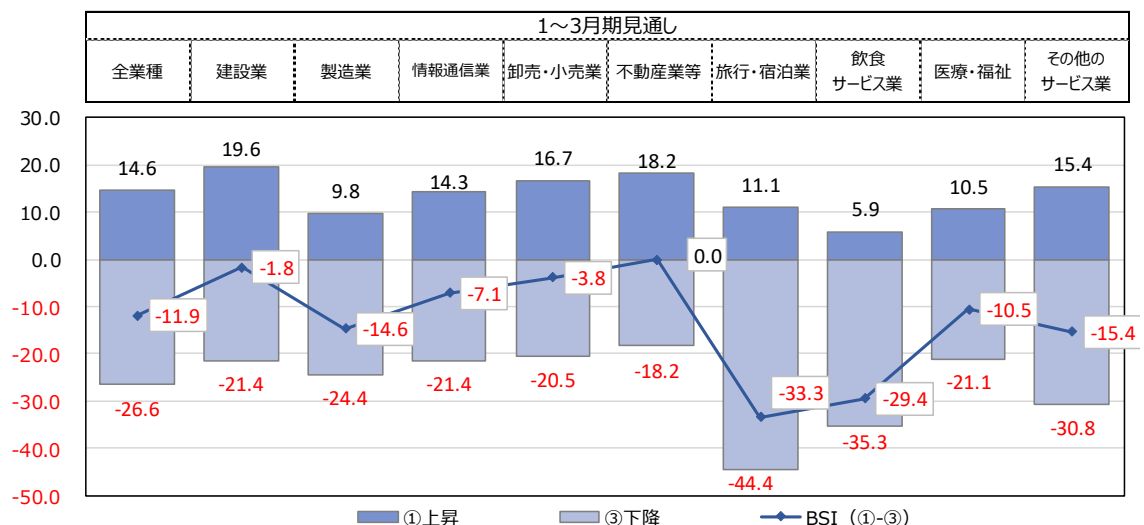
■ 10-12 月期の現状(7-9 月比較) **主要業種別** **実績**

- 全体では、3.5 で「上昇」超となっている。
- 「上昇」超は、旅行・宿泊業(42.2)、製造業(31.7)、その他のサービス業(4.4)。情報通信業は 0.0 となっている。
- 「下降」超は、不動産業等(-24.2)、建設業(-19.6)、飲食サービス業(-11.8)、医療福祉(-5.3)、卸売・小売業(-5.1)となっている。



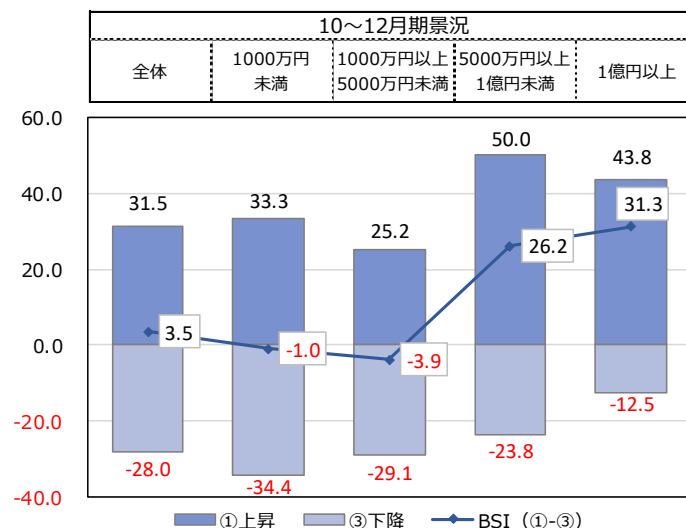
■ 1-3 月期の見通し(10-12 月比較) **主要業種別** **見通し**

- 全体では、-11.9 で「下降」超となっている。
- 「上昇」超は無く、不動産業が 0.0 となっている。
- 「下降」超は、旅行・宿泊業(-33.3)、飲食サービス業(-29.4)、その他のサービス業(-15.4)、製造業(-14.6)、医療・福祉(-10.5)、情報通信業(-7.1)、卸売・小売業(-3.8)、建設業(-1.8)となっている。



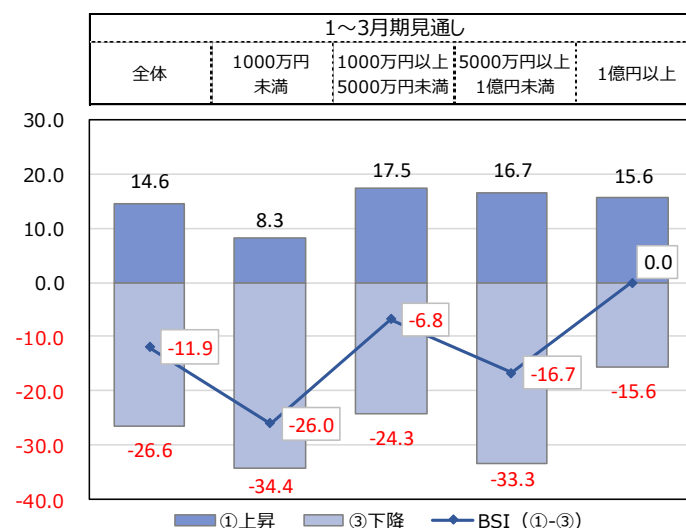
■ 10-12 月期の現状(7-9 月比較) **資本金別** **実績**

- 10-12 月期の景況は、5000 万円以上で「上昇」超、5000 万円未満で「下降」超となっている。



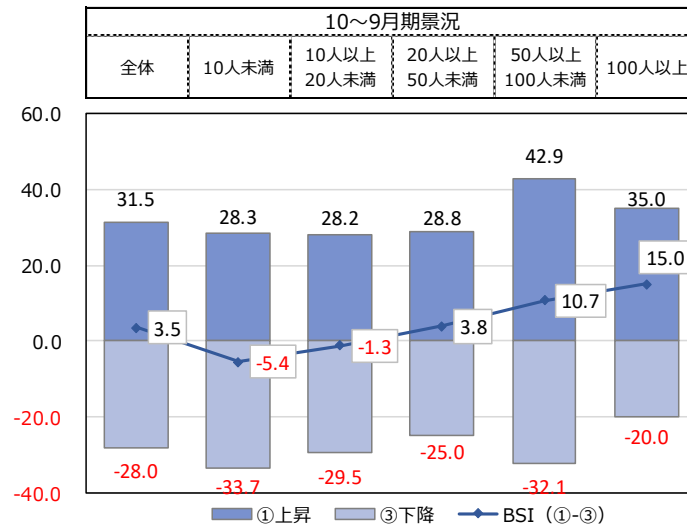
■ 1-3 月期の見通し(10-12 月比較) **資本金別** **見通し**

- 1-3 月期の見通しは、1 億円以上で 0.0、1 億円未満で「下降」超となっている。



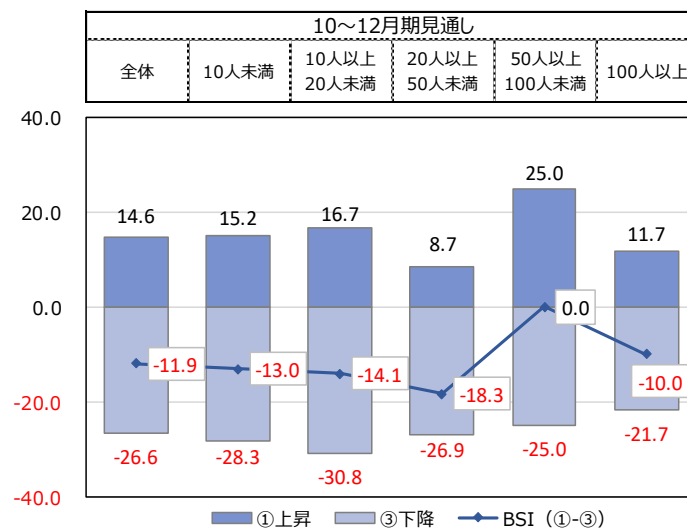
■ 10-12 月期の現状(7-9 月比較) **従業員数別** **実績**

- 10-12 月期の景況は、20 人以上において「上昇」超で不足気味、20 人未満においては「下降」超で余剰気味となっている。



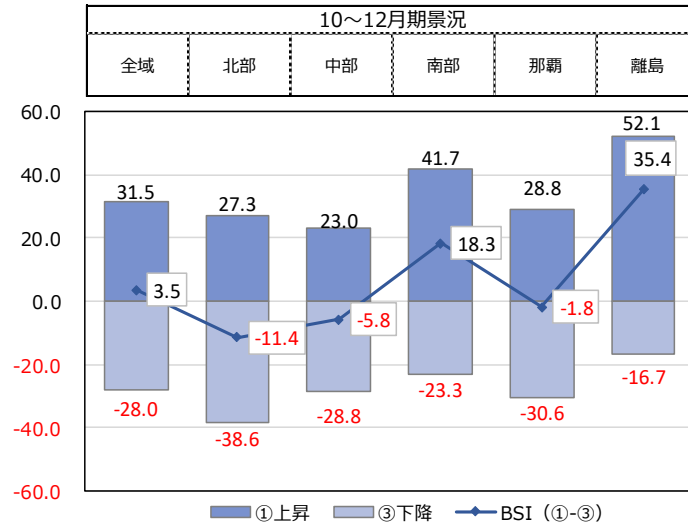
■ 1-3 月期の見通し(10-12 月比較) **従業員数別** **見通し**

- 1-3 月期の見通しは、50 人以上 100 人未満が 0.0 で、その他は全て「下降」超で余剰気味となっている。



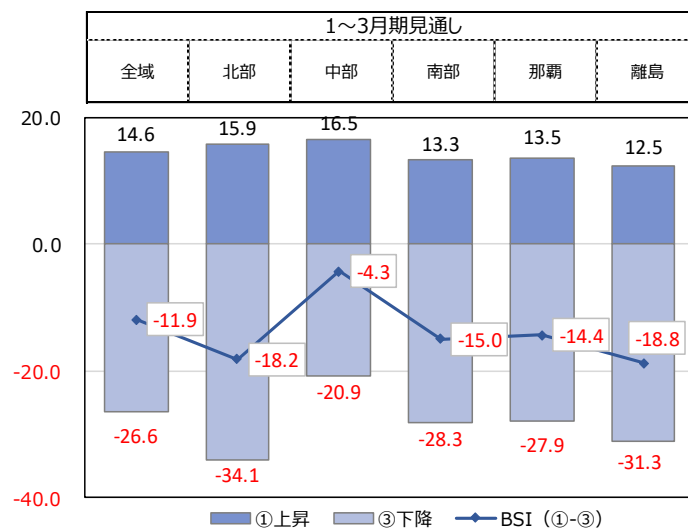
■ 10-12 月期の現状(7-9 月比較) **地域別** **実績**

- 10-12 月期の景況は、南部および離島で「上昇」超となっている。
- 北部、中部、那覇は「下降」超となっている。



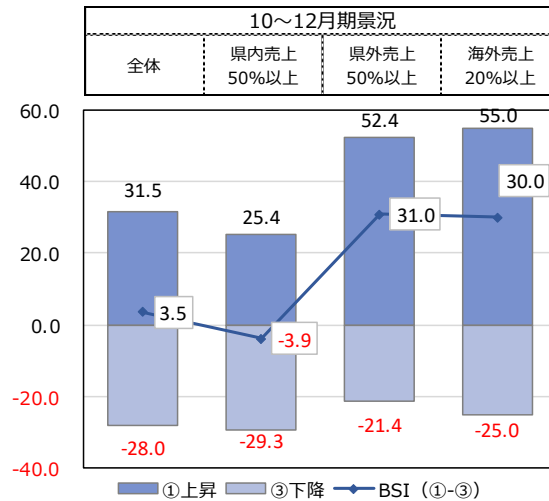
■ 1-3 月期の見通し(10-12 月比較) **地域別** **見通し**

- 1-3 月期の景況見通しは、全地域で「下降」超となっている。



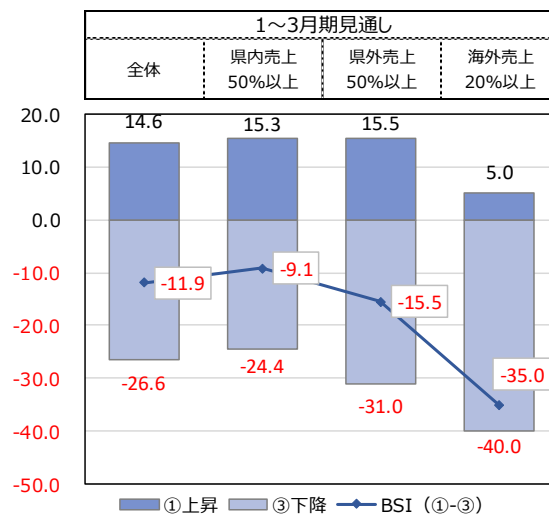
■ 10-12 月期の現状(7-9 月比較) **売上先マーケット別** **実績**

- 10-12 月期の景況は、県内売上 50%以上の企業において「下降」超となっている。
- 県外売上が 50%以上の企業、および海外売上 20%以上の企業において「上昇」超となっている。



■ 1-3 月期の見通し(10-12 月比較) **売上先マーケット別** **見通し**

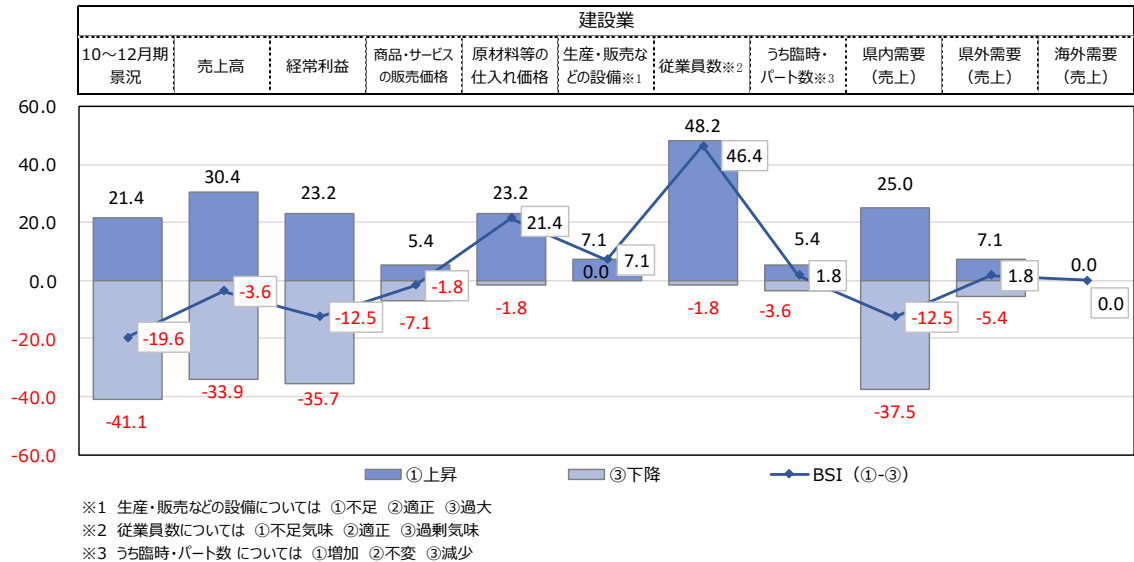
- 1-3 月期の景況見通しは、全てのカテゴリで「下降」超となっている。
- 特に海外売上の多い企業で、「下降」が多くなっている。



【主要業種別集計】

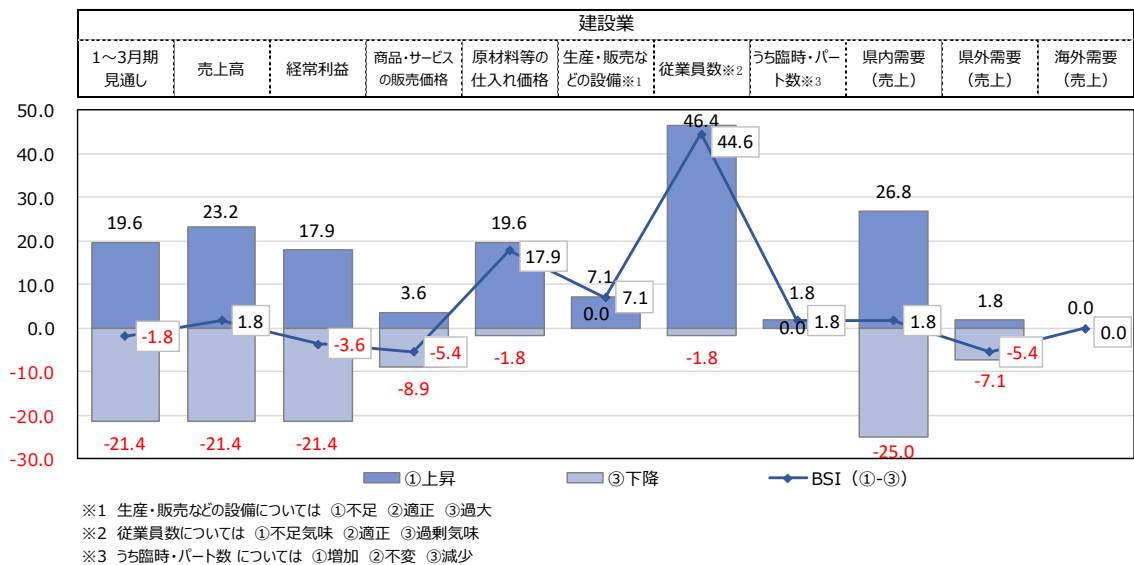
■ 10-12 月期の現状(7-9 月比較) **建設業** **実績**

- 10-12 月期の景況は-19.6 で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 従業員数は大きく「不足気味」超、原材料等の仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 県内需要が「下降」超となっている。



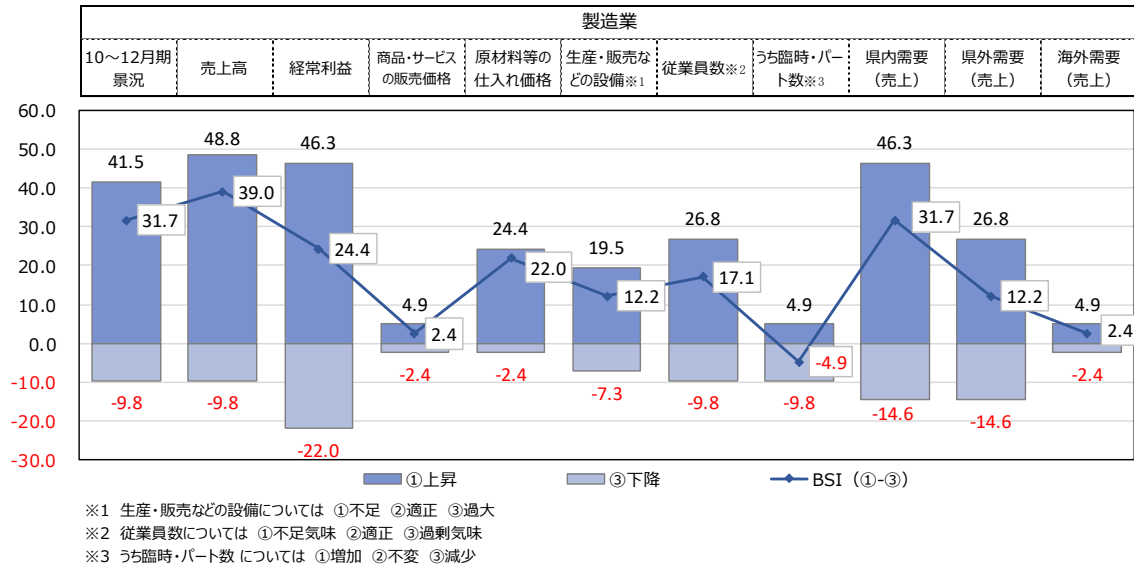
■ 1-3 月期の見通し(10-12 月比較) **建設業** **見通し**

- 1-3 月期の景況見通しは-1.8 で「下降」超。売上高は「上昇」超だが、経常利益は「下降」超となっている。
- 従業員は大きく「不足気味」超。原材料等の仕入れ価格も「上昇」超となっている。
- 県外需要が「下降」超となっている。



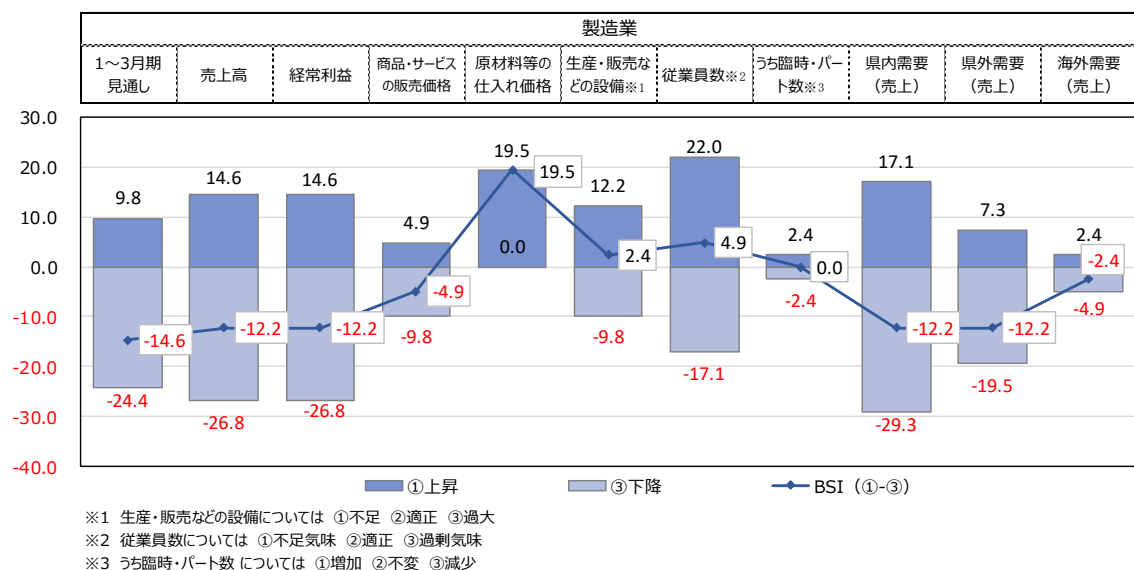
■ 10-12 月期の現状(7-9 月比較) 製造業 実績

- 10-12 月期の景況は 31.7 で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 原材料等の仕入れ価格は「上昇」超。設備、従業員数ともに「不足気味」超となっている。
- 県内需要が大きく「上昇」超となっている。



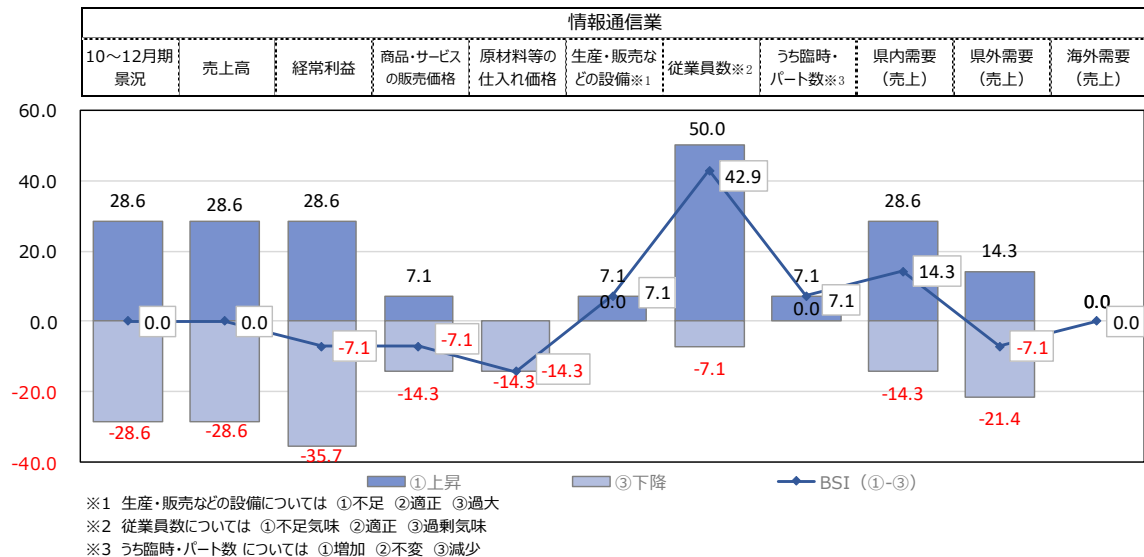
■ 1-3 月期の見通し(10-12 月比較) 製造業 見通し

- 1-3 月期の景況見通しは-14.6 で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 原材料等の仕入れ価格が「上昇」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「下降」超となっている。



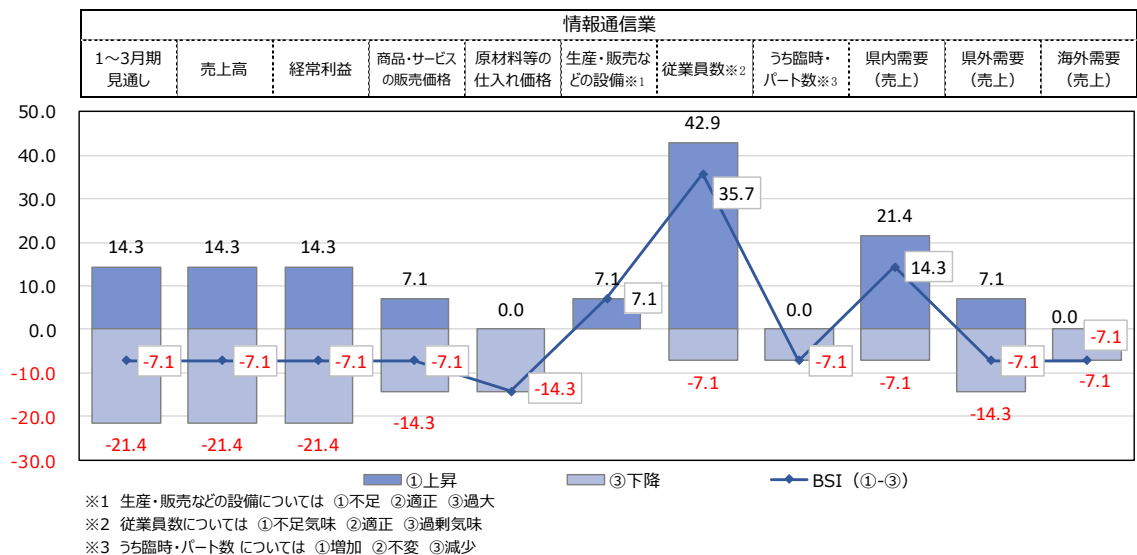
■ 10-12 月期の現状(7-9 月比較) **情報通信業** **実績**

- 10-12 月期の景況は 0.0。経常利益が「下降」超となっている。
- 県内需要は「上昇」超、県外需要は「下降」超となっている。
- 従業員数は大きく「不足気味」超となっている。



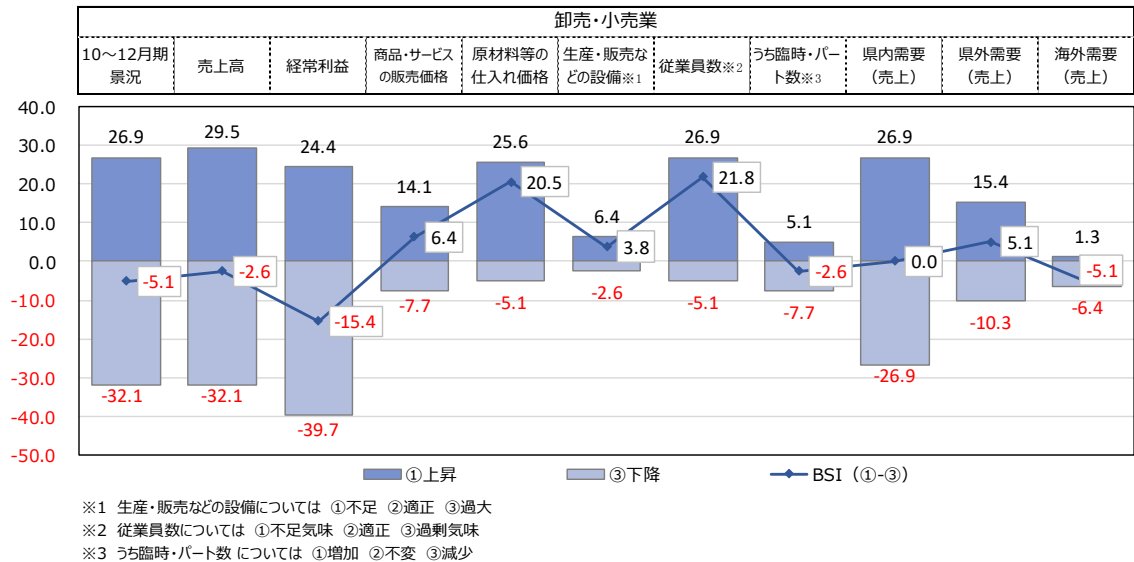
■ 1-3 月期の見通し(10-12 月比較) **情報通信業** **見通し**

- 1-3 月期の景況見通しは-7.1で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 従業員数は大きく「不足気味」超となっている。
- 県内需要は「上昇」超。県外需要、海外需要は共に「下降」超となっている。



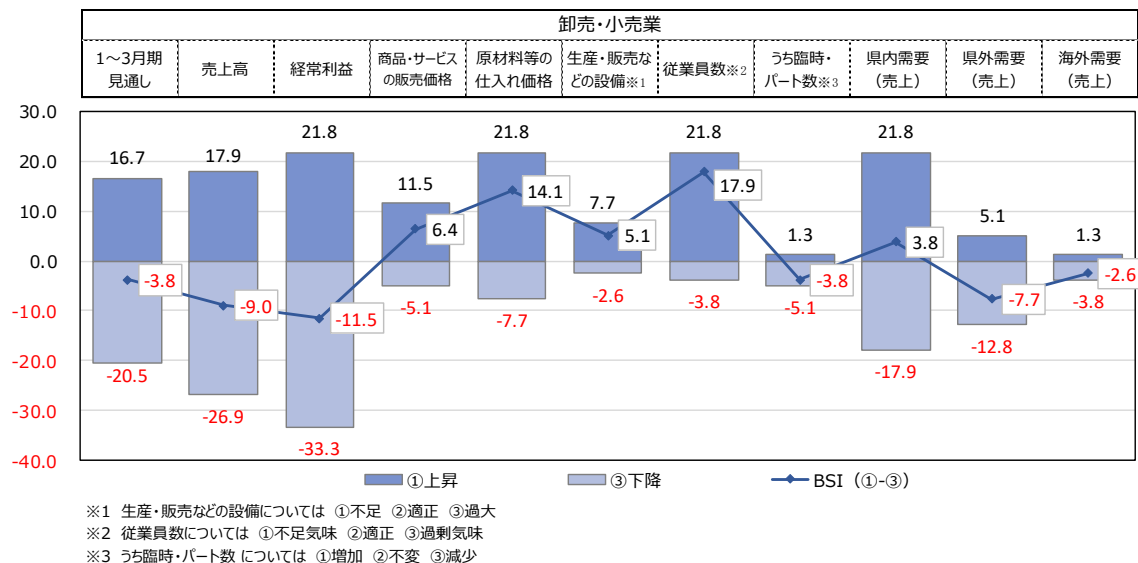
■ 10-12 月期の現状(7-9 月比較) **卸売・小売業** **実績**

- 10-12 月期の景況は-5.1 で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 原材料等の仕入れ価格は「上昇」超、従業員数は「不足気味」超となっている。
- 県内需要は 0.0。県外需要は「上昇」超、海外需要は「下降」超となっている。



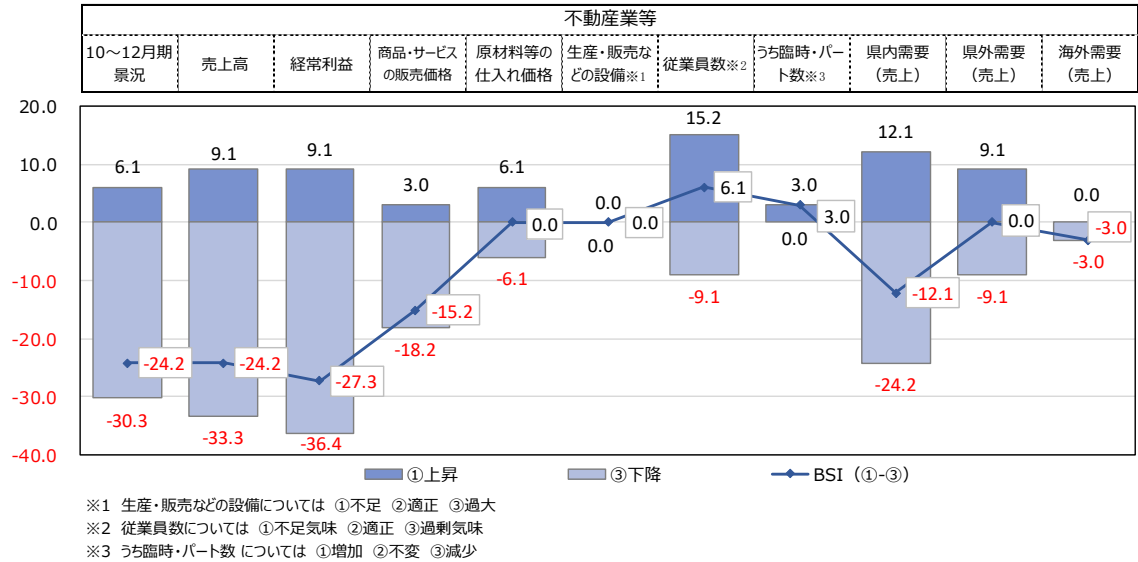
■ 1-3 月期の見通し(10-12 月比較) **卸売・小売業** **見通し**

- 1-3 月期の景況見通しは-3.8 で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 原材料等の仕入れ価格は「上昇」超、従業員数も「不足気味」超となっている。
- 県内需要は若干の「上昇」超。県外需要、海外需要共に「下降」超となっている。



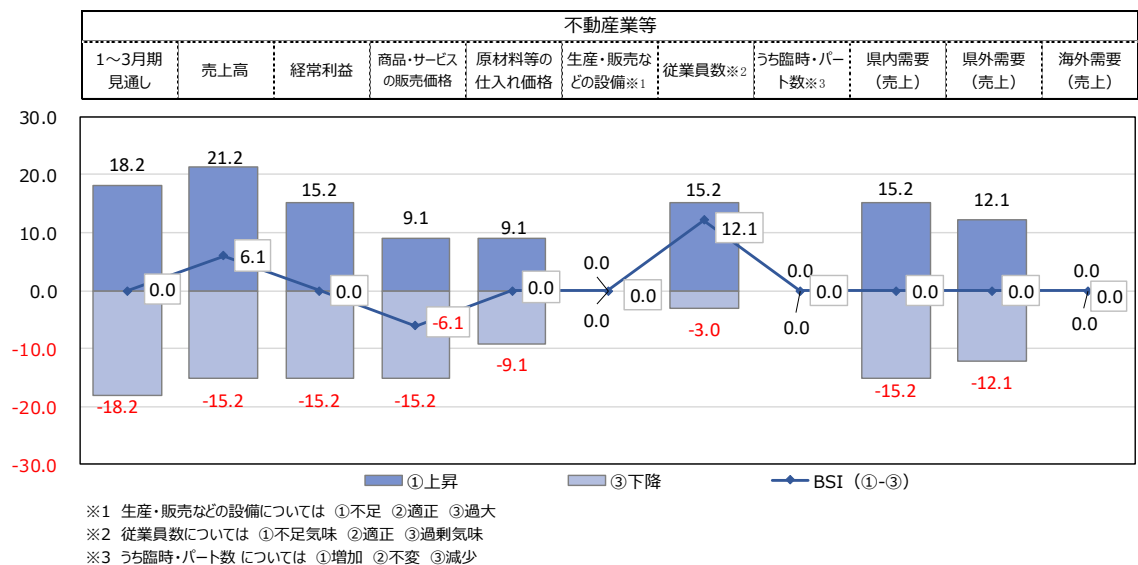
■ 10-12 月期の現状(7-9 月比較) **不動産業等** **実績**

- 10-12 月期の景況は-24.2で「下降」超。経常利益、売上高共に「下降」超となっている。
- 従業員数が若干の「不足気味」超となっている。
- 県内需要が「下降」超となっている。



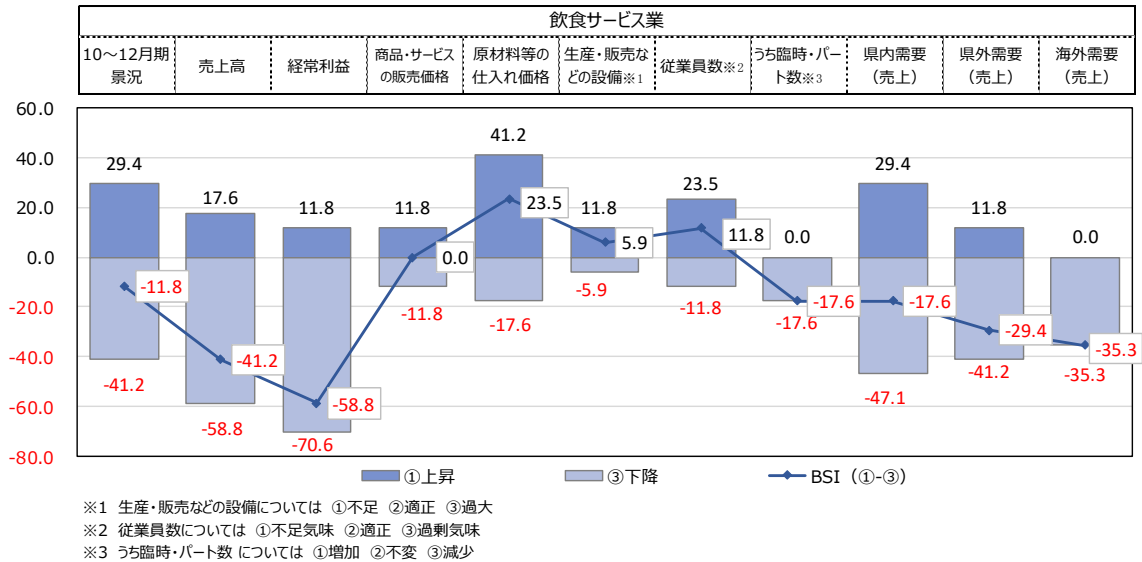
■ 1-3 月期の見通し(10-12 月比較) **不動産業等** **見通し**

- 1-3 月期の景況見通しは 0.0。売上高は「上昇」超となっている。
- 従業員数は「不足気味」超の見通しとなっている。
- 商品・サービスの販売価格は「下降」超となっている。



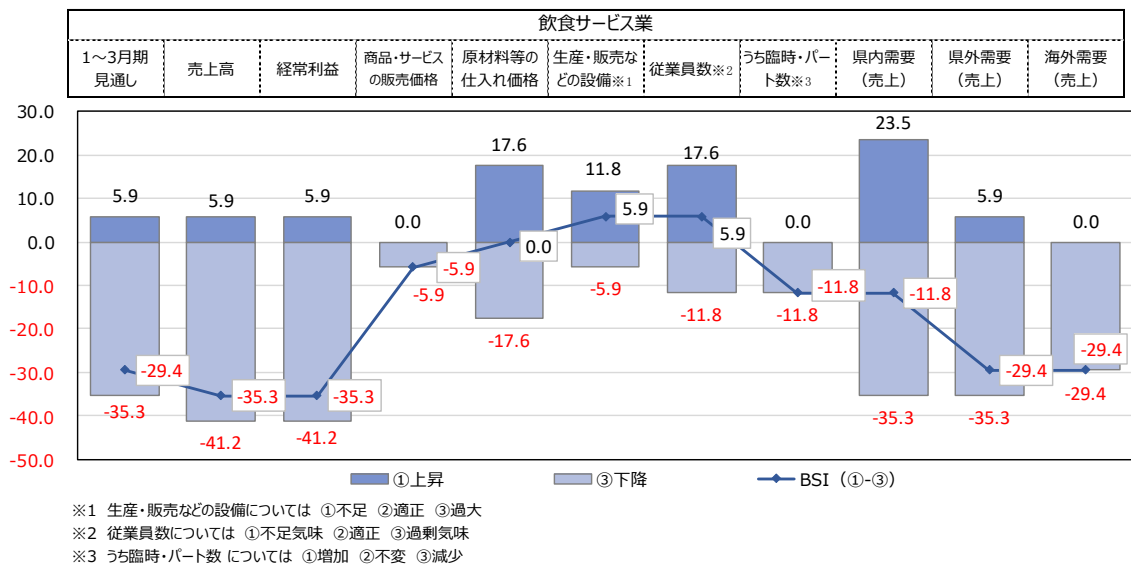
■ 10-12 月期の現状(7-9 月比較) **飲食サービス業** **実績**

- 10-12 月期の景況は-11.8 で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 従業員数は「不足気味」超の一方、臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、海外需要、県外需要共に「下降」超となっている。



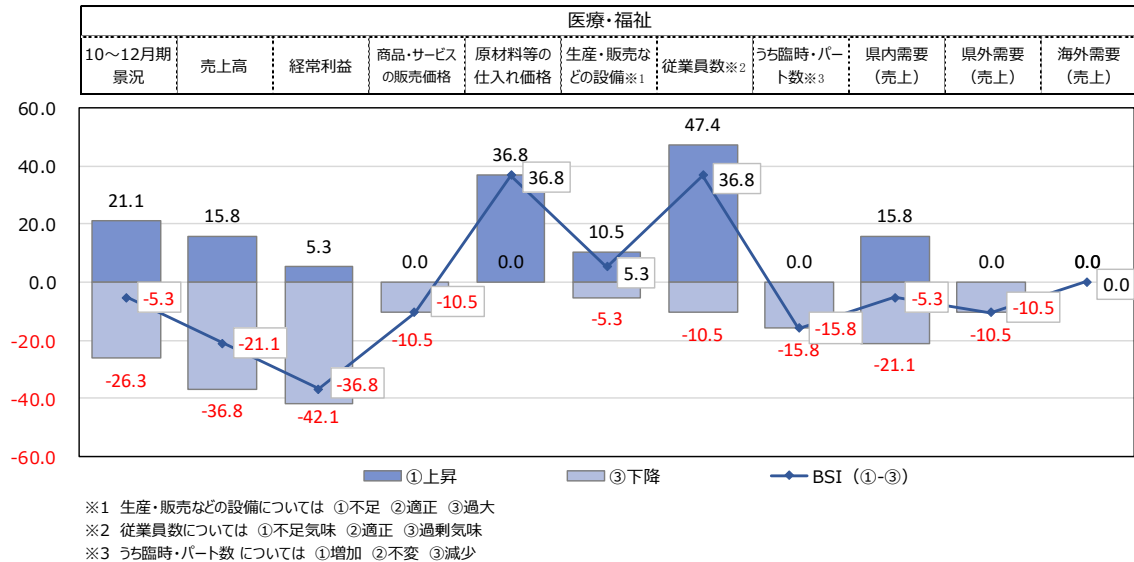
■ 1-3 月期の見通し(10-12 月比較) **飲食サービス業** **見通し**

- 1-3 月期の景況見通しは-29.4 で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 従業員数は「不足気味」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、海外需要、県外需要共に「下降」超となっている。



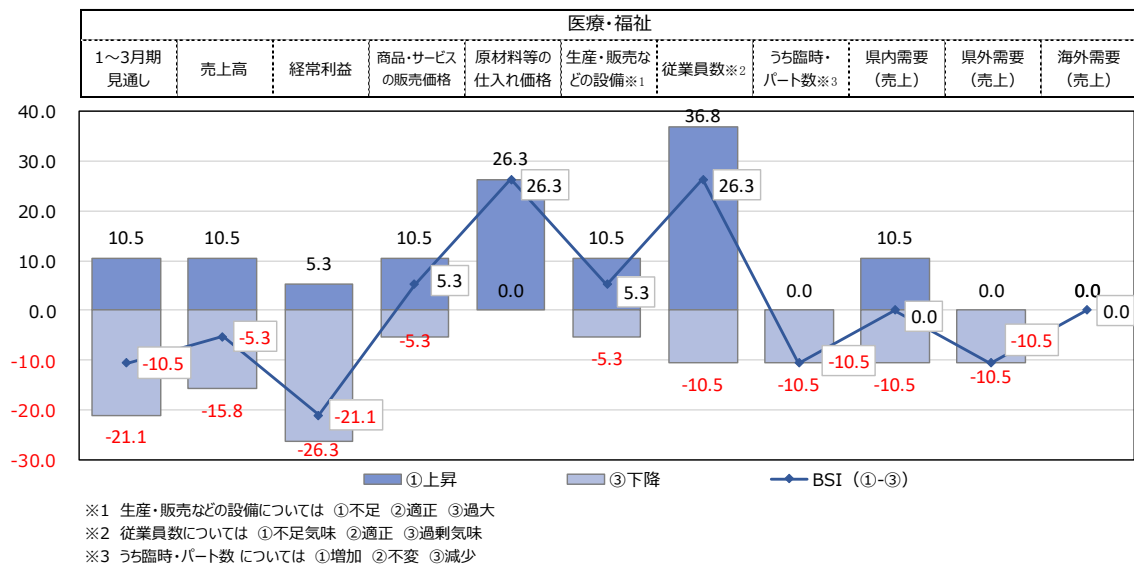
■ 10-12 月期の現状(7-9 月比較) **医療・福祉** **実績**

- 10-12 月期の景況は-5.3 で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 仕入れ価格が大きく「上昇」超となっている。
- 従業員数は大きく「不足気味」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要共に「下降」超となっている。



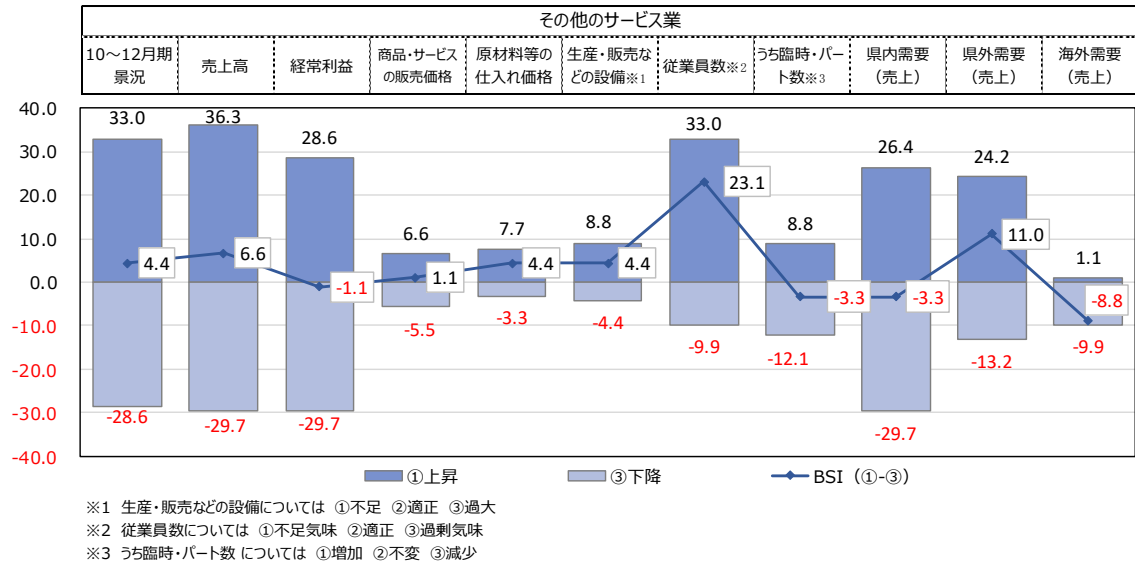
■ 1-3 月期の見通し(10-12 月比較) **医療・福祉** **見通し**

- 1-3 月期の見通しは-10.5 で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 従業員数は大きく「不足気味」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要は 0.0。県外需要は「下降」超となっている。



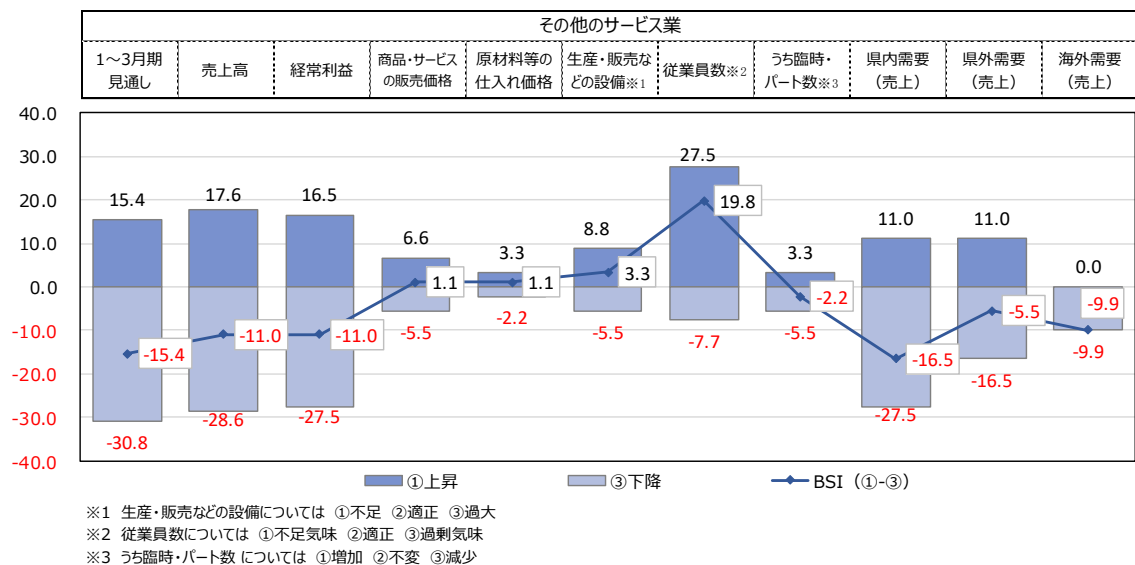
■ 10-12 月期の現状(7-9 月比較) その他のサービス業 実績

- 10-12 月期の景況は 4.4 で「上昇」超。売上高は「上昇」超だが、経常利益が「下降」超となっている。
- 従業員数は「不足気味」超となっている。
- 県外需要は「上昇」超、県内需要、海外需要は「下降」超となっている。



■ 1-3 月期の見通し(10-12 月比較) その他のサービス業 見通し

- 1-3 月期の景況見通しは-15.4 で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 従業員数は「不足気味」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「下降」超となっている。



主要業種別・項目別 BSI 一覧表

■全体BSI

時期	2019年			2020年						2021年
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期	
	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	見通し	調査実績	見通し	調査実績	
景況BSI	4.7	12.3	-1.4	-36.9	-68.2	-9.4	-7.3	-2.6	3.5	-11.9
売上高	5.8	19.4	4.1	-29.3	-66.7	-1.8	-7.5	-1.4	5.7	-11.7
経常利益	0.0	12.5	-2.5	-31.8	-65.5	-8.3	-17.2	-8.3	-5.7	-14.1
商品・サービスの販売価格	10.7	8.3	9.3	-5.1	-18.8	-2.5	-8.7	-5.7	-1.5	-3.2
原材料等の仕入れ価格	27.3	22.8	26.9	13.7	2.2	8.5	7.5	8.0	13.9	6.5
生産・販売などの設備	9.4	11.1	12.9	4.2	-6.5	-2.0	-0.7	0.0	4.5	3.2
従業員数	47.1	50.4	44.5	32.8	-2.9	2.7	5.0	9.9	20.1	16.4
うち臨時・パート	0.6	1.4	1.1	-2.2	-5.6	-2.2	-4.5	-5.2	-3.0	-2.5
県内需要(売上)	5.0	10.3	2.5	-29.8	-61.3	-1.6	-8.3	-4.0	2.0	-7.9
県外需要(売上)	7.2	6.6	-2.7	-28.1	-34.5	0.7	-10.1	-1.9	7.9	-10.2
海外需要(売上)	1.9	-2.3	-7.1	-23.2	-23.5	-5.8	-10.6	-7.5	-6.9	-6.9

■建設業BSI

時期	2019年			2020年						2021年
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期	
	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	見通し	調査実績	見通し	調査実績	
景況BSI	8.2	3.8	12.1	-1.3	-53.6	-11.6	-12.3	7.7	-19.6	-1.8
売上高	0.0	5.7	15.5	1.3	-58.0	-8.7	-9.2	10.8	-3.6	1.8
経常利益	-6.6	3.8	5.2	-4.0	-59.4	-14.5	-12.3	9.2	-12.5	-3.6
商品・サービスの販売価格	8.2	9.4	10.3	5.3	-14.5	0.0	-3.1	1.5	-1.8	-5.4
原材料等の仕入れ価格	26.2	28.3	27.6	21.3	8.7	8.7	10.8	15.4	21.4	17.9
生産・販売などの設備	8.2	11.3	19.0	9.3	1.4	5.8	7.7	4.6	7.1	7.1
従業員数	57.4	64.2	53.4	56.0	26.1	23.2	32.3	38.5	46.4	44.6
うち臨時・パート	6.6	1.9	3.4	6.7	2.9	4.3	-1.5	0.0	1.8	1.8
県内需要(売上)	1.6	9.4	10.3	-4.0	-53.6	-13.0	-18.5	9.2	-12.5	1.8
県外需要(売上)	6.6	1.9	3.4	-4.0	-7.2	-2.9	-1.5	4.6	1.8	-5.4
海外需要(売上)	0.0	-1.9	0.0	-2.7	-1.4	-4.3	-1.5	0.0	0.0	0.0

■製造業BSI

時期	2019年			2020年						2021年
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期	
	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	見通し	調査実績	見通し	調査実績	
景況BSI	5.3	20.9	8.2	-60.5	-83.3	-16.7	-26.5	-10.2	31.7	-14.6
売上高	18.4	27.9	22.4	-60.5	-83.3	-6.3	-22.4	-4.1	39.0	-12.2
経常利益	7.9	25.6	0.0	-51.2	-77.1	-12.5	-36.7	-16.3	24.4	-12.2
商品・サービスの販売価格	7.9	0.0	12.2	-7.0	-14.6	2.1	-2.0	-2.0	2.4	-4.9
原材料等の仕入れ価格	39.5	46.5	40.8	20.9	12.5	6.3	16.3	20.4	22.0	19.5
生産・販売などの設備	2.6	9.3	6.1	2.3	-22.9	-10.4	-8.2	-6.1	12.2	2.4
従業員数	26.3	41.9	34.7	27.9	-10.4	-10.4	0.0	2.0	17.1	4.9
うち臨時・パート	-2.6	-2.3	-2.0	-2.3	-2.1	-4.2	-12.2	-4.1	-4.9	0.0
県内需要(売上)	7.9	16.3	8.2	-65.1	-70.8	-10.4	-14.3	-2.0	31.7	-12.2
県外需要(売上)	5.3	14.0	0.0	-44.2	-41.7	-4.2	-12.2	-6.1	12.2	-12.2
海外需要(売上)	0.0	4.7	0.0	-11.6	-22.9	-8.3	-14.3	-12.2	2.4	-2.4

■情報通信業BSI

時期	2019年			2020年						2021年
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期	
	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	見通し	調査実績	見通し	調査実績	
景況BSI	0.0	5.9	0.0	5.6	-41.2	-23.5	-5.9	0.0	0.0	-7.1
売上高	-5.9	-5.9	6.3	5.6	-35.3	-35.3	-11.8	-5.9	0.0	-7.1
経常利益	-11.8	-17.6	-12.5	0.0	-41.2	-41.2	-5.9	-5.9	-7.1	-7.1
商品・サービスの販売価格	11.8	0.0	0.0	0.0	-5.9	-11.8	-11.8	-5.9	-7.1	-7.1
原材料等の仕入れ価格	11.8	0.0	12.5	11.1	5.9	-5.9	0.0	0.0	-14.3	-14.3
生産・販売などの設備	29.4	11.8	12.5	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0	7.1	7.1
従業員数	64.7	70.6	68.8	77.8	-5.9	0.0	17.6	17.6	42.9	35.7
うち臨時・パート	5.9	11.8	6.3	16.7	0.0	0.0	5.9	0.0	7.1	-7.1
県内需要(売上)	5.9	0.0	0.0	-11.1	-41.2	-35.3	-5.9	-5.9	14.3	14.3
県外需要(売上)	-11.8	-17.6	18.8	-5.6	-29.4	-11.8	-17.6	-11.8	-7.1	-7.1
海外需要(売上)	-5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-7.1

■卸売・小売業BSI

時期	2019年			2020年							2021年
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期	
	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	見通し	調査実績	見通し	調査実績	見通し	
景況BSI	-3.0	25.8	-8.2	-34.7	-64.6	-4.9	4.7	9.4	-5.1	-3.8	
売上高	0.0	33.3	0.0	-29.3	-61.0	4.9	1.2	10.6	-2.6	-9.0	
経常利益	-4.5	25.8	-1.6	-30.7	-54.9	0.0	-3.5	-2.4	-15.4	-11.5	
商品・サービスの販売価格	9.0	10.6	18.0	2.7	-9.8	7.3	-2.4	3.5	6.4	6.4	
原材料等の仕入れ価格	25.4	9.1	29.5	17.3	-2.4	20.7	12.9	12.9	20.5	14.1	
生産・販売などの設備	6.0	13.6	11.5	6.7	0.0	3.7	1.2	1.2	3.8	5.1	
従業員数	49.3	50.0	47.5	36.0	12.2	13.4	8.2	9.4	21.8	17.9	
うち臨時・パート	0.0	-6.1	9.8	-2.7	-4.9	0.0	-8.2	-5.9	-2.6	-3.8	
県内需要(売上)	-1.5	13.6	-3.3	-28.0	-56.1	7.3	-1.2	11.8	0.0	3.8	
県外需要(売上)	3.0	7.6	-3.3	-18.7	-30.5	7.3	-3.5	4.7	5.1	-7.7	
海外需要(売上)	4.5	6.1	-1.6	-24.0	-25.6	0.0	-7.1	-1.2	-5.1	-2.6	

■不動産業等BSI

時期	2019年			2020年							2021年
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期	
	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	見通し	調査実績	見通し	調査実績	見通し	
景況BSI	11.8	-5.9	-15.6	-16.1	-44.4	-11.1	-16.1	-6.5	-24.2	0.0	
売上高	8.8	2.9	0.0	9.7	-38.9	2.8	-22.6	-12.9	-24.2	6.1	
経常利益	-2.9	-8.8	-6.3	-6.5	-44.4	-8.3	-29.0	-12.9	-27.3	0.0	
商品・サービスの販売価格	11.8	0.0	6.3	6.5	-11.1	-8.3	-12.9	-9.7	-15.2	-6.1	
原材料等の仕入れ価格	35.3	23.5	9.4	12.9	5.6	8.3	-3.2	-9.7	0.0	0.0	
生産・販売などの設備	17.6	5.9	9.4	3.2	0.0	0.0	3.2	6.5	0.0	0.0	
従業員数	29.4	14.7	18.8	22.6	8.3	11.1	9.7	6.5	6.1	12.1	
うち臨時・パート	2.9	0.0	-3.1	0.0	-2.8	0.0	-3.2	-3.2	3.0	0.0	
県内需要(売上)	11.8	-8.8	-12.5	0.0	-41.7	0.0	-22.6	-19.4	-12.1	0.0	
県外需要(売上)	5.9	0.0	-9.4	-9.7	-25.0	-5.6	-9.7	-3.2	0.0	0.0	
海外需要(売上)	0.0	-14.7	-3.1	-12.9	-8.3	0.0	-6.5	-6.5	-3.0	0.0	

■旅行・宿泊業BSI

時期	2019年			2020年							2021年
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期	
	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	見通し	調査実績	見通し	調査実績	見通し	
景況BSI	20.0	20.8	-67.7	-91.1	-100.0	-11.1	-7.0	-9.3	42.2	-33.3	
売上高	26.7	37.5	-67.7	-84.4	-95.6	4.4	-7.0	-25.6	42.2	-40.0	
経常利益	23.3	33.3	-67.7	-86.7	-93.3	2.2	-23.3	-34.9	26.7	-40.0	
商品・サービスの販売価格	23.3	37.5	-25.8	-46.7	-53.3	-4.4	-34.9	-46.5	-11.1	-28.9	
原材料等の仕入れ価格	33.3	45.8	38.7	6.7	-8.9	2.2	0.0	-4.7	11.1	-15.6	
生産・販売などの設備	6.7	8.3	12.9	0.0	-13.3	-6.7	-20.9	-25.6	-2.2	-4.4	
従業員数	43.3	50.0	48.4	-13.3	-53.3	-35.6	-44.2	-37.2	-17.8	-17.8	
うち臨時・パート	-10.0	12.5	-19.4	-20.0	-17.8	-11.1	-23.3	-27.9	-8.9	-4.4	
県内需要(売上)	13.3	20.8	-38.7	-64.4	-88.9	4.4	-9.3	-39.5	15.6	-33.3	
県外需要(売上)	23.3	33.3	-54.8	-84.4	-84.4	2.2	-30.2	-27.9	35.6	-26.7	
海外需要(売上)	0.0	-33.3	-58.1	-82.2	-68.9	-15.6	-37.2	-30.2	-22.2	-20.0	

■飲食サービス業BSI

時期	2019年			2020年							2021年
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期	見通し
	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	見通し	調査実績	見通し	調査実績	見通し	
景況BSI	-7.7	30.0	-6.7	-75.0	-100.0	29.4	-21.4	-28.6	-11.8	-29.4	
売上高	-7.7	50.0	-26.7	-58.3	-100.0	23.5	0.0	-21.4	-41.2	-35.3	
経常利益	-7.7	40.0	-20.0	-66.7	-100.0	5.9	-28.6	-28.6	-58.8	-35.3	
商品・サービスの販売価格	23.1	10.0	6.7	-8.3	-11.8	-5.9	-7.1	-21.4	0.0	-5.9	
原材料等の仕入れ価格	23.1	30.0	33.3	8.3	5.9	5.9	7.1	14.3	23.5	0.0	
生産・販売などの設備	15.4	20.0	26.7	-8.3	-17.6	-5.9	-14.3	-14.3	5.9	5.9	
従業員数	76.9	70.0	33.3	-8.3	-47.1	-11.8	-57.1	-50.0	11.8	5.9	
うち臨時・パート	-15.4	-10.0	0.0	-8.3	-17.6	0.0	-7.1	-14.3	-17.6	-11.8	
県内需要(売上)	-15.4	10.0	6.7	-25.0	-88.2	29.4	-7.1	-14.3	-17.6	-11.8	
県外需要(売上)	7.7	20.0	-13.3	-58.3	-76.5	23.5	-21.4	-14.3	-29.4	-29.4	
海外需要(売上)	7.7	-10.0	-26.7	-66.7	-76.5	0.0	-50.0	-28.6	-35.3	-29.4	

■医療・福祉BSI

時期	2019年			2020年							2021年
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期	見通し
	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	見通し	調査実績	見通し	調査実績	見通し	
景況BSI	-18.8	4.8	11.8	-50.0	-61.9	9.5	-5.0	-15.0	-5.3	-10.5	
売上高	-18.8	23.8	35.3	-38.9	-57.1	23.8	0.0	-15.0	-21.1	-5.3	
経常利益	-31.3	4.8	29.4	-44.4	-66.7	19.0	-10.0	-20.0	-36.8	-21.1	
商品・サービスの販売価格	-6.3	0.0	5.9	5.6	-14.3	-9.5	5.0	5.0	-10.5	5.3	
原材料等の仕入れ価格	12.5	9.5	23.5	22.2	28.6	19.0	10.0	20.0	36.8	26.3	
生産・販売などの設備	-6.3	19.0	0.0	0.0	0.0	4.8	15.0	10.0	5.3	5.3	
従業員数	31.3	57.1	29.4	44.4	28.6	23.8	35.0	25.0	36.8	26.3	
うち臨時・パート	12.5	9.5	-5.9	-5.6	-4.8	0.0	25.0	5.0	-15.8	-10.5	
県内需要(売上)	-6.3	9.5	29.4	-33.3	-47.6	19.0	-5.0	-15.0	-5.3	0.0	
県外需要(売上)	-6.3	0.0	5.9	-5.6	-4.8	9.5	0.0	5.0	-10.5	-10.5	
海外需要(売上)	0.0	0.0	0.0	0.0	-4.8	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	

■その他のサービス業BSI

時期	2019年			2020年							2021年
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期	見通し
	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	調査実績	見通し	調査実績	見通し	調査実績	見通し	
景況BSI	9.6	8.3	7.1	-36.9	-67.6	-12.7	-2.2	-9.7	4.4	-15.4	
売上高	11.0	11.1	5.4	-28.6	-66.7	-4.9	-3.2	-2.2	6.6	-11.0	
経常利益	11.0	5.6	3.6	-28.6	-65.7	-12.7	-16.1	-6.5	-1.1	-11.0	
商品・サービスの販売価格	13.7	9.7	17.9	-7.1	-21.6	-6.9	-12.9	-3.2	1.1	1.1	
原材料等の仕入れ価格	24.7	18.1	26.8	6.0	-5.9	3.9	3.2	1.1	4.4	1.1	
生産・販売などの設備	11.0	12.5	14.3	3.6	-11.8	-8.8	1.1	7.5	4.4	3.3	
従業員数	54.8	55.6	42.9	34.5	-10.8	0.0	4.3	19.4	23.1	19.8	
うち臨時・パート	2.7	5.6	3.6	-3.6	-7.8	-5.9	1.1	-3.2	-3.3	-2.2	
県内需要(売上)	11.0	12.5	7.1	-33.3	-61.8	-2.0	-1.1	-6.5	-3.3	-16.5	
県外需要(売上)	16.4	4.2	7.1	-29.8	-35.3	-1.0	-9.7	4.3	11.0	-5.5	
海外需要(売上)	6.8	1.4	-7.1	-23.8	-22.5	-11.8	-5.4	-5.4	-8.8	-9.9	

2 各業界別総評

県内の業界別等の概要は以下のとおりである。

観光関連 [「上昇」超、ただし GoTo 終了後の見通しは悪い]

今期(10-12月)の観光関連の景況判断 BSI は 42.2 で「上昇」超となった。前回調査時(7-9月期)には、沖縄県による2度目の緊急事態宣言に伴う低迷があり、そこから大きく回復の方向を示している。

入域観光客数は10月34万1200人(前年比59.9%減)、11月38万1100人(同52.3%減)で、水準としては低いものの夏場よりも改善している。一時的な感染拡大の収まりと政府による需要喚起の奏功で、沖縄に観光客が戻ったと考えられる。

この間、旅行社や宿泊施設など多くの観光関連産業において売上や経常利益が改善し、業績は回復傾向を示した。また、市場マインドも回復し、年末年始の予約状況も全体として好調となった。ただし、現状の観光需要は、GoTo トラベルの恩恵が生み出していることから、安価な旅行商品や宿泊施設などにおいてはキャンペーンの恩恵が小さく、業績は厳しいものになったと考えられる。なお、調査時点では GoTo の期間は1月末までとなっており、ヒアリングでは2月以降の予約が不調であることが聞かれている。

雇用面を見ると、アンケート結果では3割の企業で実績、見通し共に従業員が「余剰」としている。また、ヒアリングにおいては、多くの企業で雇用調整助成金が活用している状況が見られており、雇用の回復はまだ先になると見られる。

今後の見通しに関して、1-3月期の景況見通しは-33.3で大幅な「下降」超となっている。GoTo 終了に伴う需要減が大きく影響していると考えられる。GoTo 適用時並みの単価を維持するため販売価格を下げる企業もあるとみられ、販売単価の見通しが-28.9で「下降」超となっている。

建設・不動産関連 [建設、不動産ともに「下降」超、不動産売買は問い合わせ増]

建設・不動産関連の今期(10-12月)の景況判断 BSI は建設業で-19.6、不動産で-24.2となり、それぞれ「下降」超となっている。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、マンションやホテルなど大型施設の着工の延期・中止のほか、新規工事見送りによる受注減少など建設業にもコロナ禍の影響が本格化してきている。

建設業に関し、9-11月の県内需要は各月とも居住、非居住それぞれが前年割れで推移していて、建築着工全体としては床面積ベースで9月は前年同月比49.2%減、10月は同14.7%減、11月は同17.0%減と落ち込みが続く。

ヒアリングやアンケートでは「ホテル新築計画中止に伴い、売上が下降している」「着工の中断が出ている。念のため無利子融資を受けた」「現場の数が少なくなっている」などの声が上がっており、コロナの影響を受けている建設業者が増えている様子がうかがえる。

不動産業について、賃貸は横ばい、もしくは好調を維持している。売買に関しては割安での購入を期待してか、県外からの問い合わせが増えている。一方、県外投資家の来県機会が少なく、問い合わせ件数増に比例するほどには成約には至っていないようだ。地価下落に対

しては「先行き不安で投資計画が進めにくい」「売買が活発化するので歓迎している」と受け止めは割れている。

1-3 月の見通し BSI は建設業が-1.8 で下降超、年度末に向けても悲観的な見方がやや強く出ている。不動産業等は 0.0 となっている。

食品・消費・サービス関連 [全体として「下降」超 人手不足感は継続]

10-12 月実績の食品・消費・サービス関連の景況判断 BSI は、製造業およびその他のサービス業が「上昇」超。飲食サービス、医療・福祉、卸・小売業は「下降」超となった。県民消費は、一定程度まで回復していると見られるが、コロナ禍によりさまざまな催事やイベントが中止、縮小傾向にあり、これに伴う消費が蒸発した状況となっている。

全体として業況が「下降」した企業が多い中、「上昇」した企業には、土産品の製造や宿泊施設向けのリネンサービスなど観光に関連する企業が多くなっている。こうした企業においては、観光が大幅に低迷した前期（7-9 月期）との比較で、方向性が上向いたとみられる。ただし、観光客数は回復しつつあるものの水準としてはまだ低く、引き続き業況は厳しいと考えられる。

特に業況が悪化している飲食サービスでは、県内需要、県外需要とも大きく「下降」しており、非常に厳しい様相がうかがえる。他方、飲食サービスから需要が流れている食品小売は引き続き好調。ただし食品以外の小売に関しては、衣類を筆頭に低迷が続いている。医療・福祉では、感染拡大による利用低下が懸念され、「下降」が多くなっている。

雇用面では全体として従業員の人手不足感が強くなっている。特に医療・福祉で大幅な「不足気味」超となっている。一方で、臨時・パート数については全体として余剰感が見られ、実績、見通し共に「減少」が多くなっている。非正規雇用がコロナ不況のしわ寄せを受けているとみられる。

来期（1-3 月）の見通し BSI は、全ての業種で「下降」超。コロナの収束が見通せない中、県外・県内需要共に低迷している飲食サービスで特に低くなっている。

※今回調査では、12 月 3、4 の両日に八重山地域の関係団体、企業にもヒアリングを実施した。

八重山地域概況 [GoTo 効果で回復基調、人手不足は深刻]

八重山地域は GoTo トラベルキャンペーンが奏功し、10 月以降、ホテル業や土産品販売業などが前年超えの売上に回復している。10 月は個人客、11 月は関東からの団体客が多く来島し、地域共通クーポン利用により、食事や土産品の消費単価を押し上げている。4、5 月に人員を整理した企業は、観光が回復した 10 月以降に再度募集している。しかし、時給 1000 円でも応募が無いほど、島内は人手不足の状況に陥っている。ヒアリング後に「GoTo」一時停止となったことから、GoTo の恩恵を受けていた業種も売上は再び落ち込んでいるとみられる。

島民や本島からの観光客の需要に軸足を置く食品製造業の 10-12 月の売上は前年比で 7 割程度の回復で、通年の売上は例年の半分程度にとどまる企業が多いようだ。雇用調整助成金など政府の各種支援策の延長が無ければ「雇用維持は難しい」との声も聞こえる。

民間投資に関し、需要低迷を受け、ホテルやアパートの建設は落ち込んでいる。工事業者への支払いが滞り、ホテルの建設途中のまま放置されている現場があったり、建物完成後に1件の入居も無いという1Rアパートがあったりするケースがある。

不動産売買に関しては4月以降、半年近く取引の動きが少なかったが、9月以降、少しずつ成立の動きが見られるようになっている。雇い止めなどが影響し、2021年以降、築3-5年の住宅を手放す動きが出てくると見る向きもある。

以 上

—— 本資料のご利用に際して ——

- ・ 本資料は弊社の著作物であり、著作権法により保護されております。著作権法の定めに従い、引用する際には、必ず出所・株式会社海邦総研と明記してください。
- ・ 本資料は、弊社 HP (<http://www.kaiho-ri.jp/>) においても公表しております。
- ・ 本調査に関する問い合わせは、弊社・地域経済調査部・瀬川、当銘までご連絡ください。

TEL: 098-869-8724 E-mail: sonshu_segawa@kaiho-ri.jp